

① 姥屋敷いきいき21推進委員会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	I P Uイノベーションセンターやパークには企業がかなり入ったと思うが、滝沢市出身者の雇用はどの程度あるのか。	はつきりとした数は申し上げられないが、300人中100人を超える人が滝沢市から入社している。毎年県立大学の卒業生も入社している。イノベの会社に入社し、東京の本社などに行くこともあるが、数年後に希望してイノベに戻ってくる人もいる状況。人数はお調べして回答する。	企業振興課	IPUイノベーションセンター、同パーク内の雇用者数は、最新の調査で217名となっており、うち85名が市内居住者となっておりです。	
2	第1次総合計画の達成度はどのくらいか。	まだ最終年度で達成に向けて進んでいるところで、達成により近づくために、資料3ページの滝沢市に愛着がある人の割合と住みやすい市だと感じている人の割合を上げることに注力していきたい。	企画政策課	補足回答なし	
3	市内の道路を南北で結び利便性を向上するのは大事だが、当地域としては、鬼越洞畑線の道路の整備に関して、もう少し市の誠意を見せてほしい。現状のままではこれ以上進まないだろうから、もう1度この道路について一から考え直した方がよいのではという意見も出ている。 岩手山、鞍掛山、春子谷地などこれほど財産があり、網張への抜け道になっているなど観光的にも重要な地域はないのだから、スマートICを活かしてこの地域につながる道路をより便利にしてほしい。 また、岩手山にスキー場などを作らずに美しい景観を維持していることはとても素晴らしいことだと思う。この景観をこれからも大事にしてほしい。	財政的にも考えなければならぬので、次期総合計画にどれだけ組み込めるのか検討する。 岩手山の景観の件は、ご意見として承った。	道路課 都市政策課	【道路課】補足回答なし 【都市政策課】補足回答なし	
4	相の沢牧野に収める草を納入するために牧野の畑の中の道路を通るが、道が細くて一方通行のような状態。車の故障やバンクが尽きず、作業効率も落ちるため、牧野の補助事業などを使用して、農道整備をしてほしい。有料道路として農道を観光客も通って良いことなどにすれば、観光面で良いのではと思う。	担当課と現地確認した上で、農道整備にとどまるのか、観光のことも考えて整備するのか皆さんと意見交換しながら一緒に考えたい。	農林課 観光物産課	【農林課】補足回答なし 【観光物産課】補足回答なし	
5	消防団では、出動手当などを今年度から個人に支給してもらっているが、団として作業する際のお金がなく困っている。消防車を磨いたり、操法大会などへの出場の際など色々団としてお金がかかる時があるので、団の運営費のようなものを市から支給してもらえるとありがたい。	消防団長とどのような方法がよいのか検討する。	防災防犯課	消防団員の出動報酬については、出動手当を報酬とするよう消防庁から指示があり対応しております。 また、令和4年度からは出動報酬及び年額報酬について市の条例で定める額を増額して支給しております。なお、出動報酬として消防団員個人に支給していることから、火災等災害出動や各種訓練に必要な消防器具や装備品について、これまで以上に市として整備・購入していく必要があり、今後対応してまいります。	
6	相の沢キャンプ場の中を走っている電話線か電線が明確ではないが、工事をしたことより、電線の高さが低くなったので、大型の農作業用機械が道を通れず、1時間かけて違う道を回って牧野に草を運んでいる。1日で往復2時間も無駄にしている分他の作業ができるので、直してほしい。	現地を確認する。	観光物産課	相の沢牧野所管課と現地確認を実施し対応を検討していきます。	
7	近年姥屋敷中学校の人数が少し増えているので、高校に通う生徒もこれから増えてくる。デマンドタクシーの実証実験を朝の通学時間帯にもできないか。高校生の帰宅の時間帯は部活動の関係でばらつくが、朝の通学時間帯はこの地域はほぼ同じ時間の電車かバスに乗るために保護者が長時間かけてそれぞれビッググループ滝沢か小岩井駅に送迎している状態で、親も送迎後仕事に向かうのでかなり負担が大きい。何年前に廃止された朝の時間帯のバスのように、何か送迎手段を検討できないか。	都市政策課に伝える。いただいた話も含め、今後デマンドタクシーの実行に向けて進めていく。	都市政策課	令和4年度に実施した実証実験の結果を踏まえ、デマンドタクシーに限定することなく、地域の需要や特性に即した地域内交通を検討していきます。	
8	姥屋敷小中学校の他の学校との統合は現時点で考えているのか。学校がなくなることによって、地域コミュニティがなくなることがあると思う。統合の話が出るのであれば地域コミュニティの話も同時に考えていかなければならないと思うので、いきなり市から統合の話を持ってくるのではなく、考えているのならその段階で意見交換を行いたい。	昨年度と今年度、市の学校教育の在り方を検討し、教育環境の見直しをしているところ。今年度末をもって報告書をまとめるが、現時点で統合の話にはなっていない。 もし統合の話が出た際は意見交換させていただく。	教育総務課	学校の統廃合については、現在具体的な検討はしておりません。今後、統廃合が必要と考えられる場合は、当該地域と協議の場を重ねた上で結論づけたいと考えております。	
9	鬼越洞畑線の道路の舗装は難しくても、砂利の高さをならす整備をしてほしい。雨が降ると砂利の低いところに水がたまり、側溝脇が削れられていったり、タイヤのバンクがかなり問題になっている。しかし、姥屋敷からスマートIC方面に行くには最短ルートとなっており、姥屋敷の地域の人はいつも利用している。ぜひ砂利の整備だけでもしてほしい。 この道路は市の力だけではなく、県にも協力してもらえるように要望を出していち早く進めていただきたい。	令和2年から、道路の中心を高く、脇を低くして砂利を足しながら、マイロード事業の際に使用した危ないくきなどを拾いながら整備を進めているところ。引き続き作業と検討を進める。	道路課	補足回答なし	

② 篠木地域づくり懇談会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	幸福実感アンケートの設問「急病の時に病院に行きやすい」について、満足度が3前後とあまり高くない。「急病の時」というのは人生に数回あるかどうかである。ということは、重要度は高くとも、満足度について多くの人は想像で答えていると思う。急病でなくても皆病院にはよく行くわけで、この設問は「病気がかかった時」など表現を変えれば、結果も変わってくるのではないかと。また、設問の言う「病院」とは、市内の病院を想定しているのか、盛岡の病院を含んでいるのか、設問の書き方を検討いただきたい。市内の病院のみを想定しているのであれば満足度は低くなり、盛岡の病院を含むのであれば満足度は高くなるように感じる。	この設問は平成17年から今まで継続して同じ項目でアンケートを取り、その評価で経過を見ているものである。ご指摘についてはその通りであり、説明として入れる、設問を変えるなど方法を検討していきたい。 また、市の状況のお話でもご説明したが、盛岡広域における医療体制は恵まれているということについて、市から市民の皆さんにしっかりとお伝えしていくことも満足度の向上に寄与するものと考えているので、合わせて検討していきたい。	企画政策課	補足回答なし	
2	ウェルビーイングについて、「場の幸福」とある。これは「地域の幸福」読み変えてもいいのではないかと。第2次は地域全体の幸せづくり、と理解していいのか。	ウェルビーイングの目指す姿は、地域での「場の幸福」であると考えている。各地域で場の幸福を作ることができれば、持続可能な幸福など、市全体としての幸福感の醸成につながっていくものと考え、そういった取り組みを推進していくために、現在第2次総合計画の策定を進めている。	企画政策課	補足回答なし	
3	「滝沢市に愛着のある人の割合」「住みやすい市だと感じている人の割合」など、令和2年度から令和3年度にかけて数値が大きく上昇している。その要因は何か。	この結果について、詳細な分析は現時点で終わっていない。市長が注目する指標を紹介したもの。挙げていただいた2つの指標は、すべての施策の総合評価によるものであり、何が良かったから数値が上昇したのかというのは分析が難しい部分である。 しかし、これまで様々な施策を講じてきた中で、その方向性が概ねうまくいっていたということを確認するためにも、最も注目すべき指標はこの部分だろうということを取り上げている。	企画政策課	補足回答なし	
4	【昨年度と同様】 ①待場踏切の改善について。（車1台通ると子どもたちが歩けない。あわせて道路の拡幅工事をしたい。）JRとの話し合いはしたか。改善する場合の経費の負担はどちらか。 ②盛岡環状線、篠木跨線橋のゴミ捨て場（具管理の土地）について、現在全く管理されておらず草が伸び放題で、車のタイヤやドラム缶などゴミの山である。近くに田んぼもあるので、悪影響があるのではと心配している。	①、②ともに昨年度もご意見いただき、担当部に共有している。今日は担当部長が出席していないので、確認して改めて会長を通じて回答する。	①都市政策課 道路課 ②環境課	①【都市政策課】補足回答なし 【道路課】昨年度、何か対策ができないか検討する旨回答しております。市では、通学路の安全対策として、区画線（サイドライン、減速ドットラインなど）を復旧及び追加設置することにより、歩行者区間を明確化すること、また車両運転者に対し速度の減速を促し、交通安全対策を講じることとしました。なお、施工については今年度実施予定としております。 ②投棄されている土地の所有者は個人と県になっており、令和3年度にそれぞれ文書により通知済みです。 個人からは原因者（前勤め先の社長）に対し撤去依頼を行いましたがいまい返事がもらえなかった旨連絡がありました。県からは令和5年度に個人分と県分の両方の敷地にあるものを全て撤去する方向で対応したい旨回答をいただきました。	
5	大釜駅駐車場（パーのある大きいほう）のフェンスの雑草が見苦しく、除去してほしい。	大釜駅駐車場フェンスの雑草について、担当課に共有するとともに、状況を見て適切に対応したい。 本当に利用したい人が利用できない問題もあり、有料化など踏まえて適切な管理運営の方法について検討していきたい。	都市政策課	9月30日と10月4日に草刈り作業を行いました。	
6	ふるさと納税はどれくらいの金額となっているのか。また、使途はどういった内容になっているか。 前市長にどんどん推進していきたいと要望したことがあるが、返礼品（納税額の30%以内の金額）について全国統一的な考え方でないといけないとの話もあった。	令和3年度決算は4千万円ほどであったと記憶している。観光物産課では利用するサイトを増やすなど、自主財源としてふるさと納税を増やすよう取り組んでいる。 返礼品のことも考えようと実際の売入りは限られてくるが、市に愛着を持ってもらいながら、市を応援してもらおうことがふるさと納税の趣旨である。様々なサイトなど活用しながら、より多くの人にふるさと納税をしてもらえるよう取り組んでいく。	観光物産課	補足回答なし	
7	街灯をLED化して修繕費がほとんどかからなくなった。一方で切れ時がよく分からなかったり、設置の高さが様々で、光が下まであまり届かず、光量が以前より弱いと思うところもある。 切れ時、交換の目安となる時期や目安のようなものはあるのか。	LED化は、過去に企業から寄付を受けて5000灯ほど更新した経緯がある。その当時はLED化が始まった初期のLED灯であったことから、まだまだ発展途上のもので、最近になって切れ始めていることから順次交換作業も進めている。 切れ時はなかなか見極められるものではないことから、点かなくなった場合などは、市の管理しているものであればすぐにご連絡いただくと、速やかに対応することができると思う。	防災防犯課	LED化の時に設置した防犯灯の寿命は約8～10年となっておりますが、使用環境等により変化するものでございますので、不点灯となった都度、交換対応としております。 また、取付の高さにつきましてはご指摘のとおり場所によって様々となっている為、灯具交換の際に調整しております。	

8	<p>会場（市多目的研修センター）のトイレについて、和式のものがあり、狭くて使いにくくなっている。洋式トイレや手すり、広さの改善などを検討してほしい。この会場に多くの人が一気に集うタイミングというのは年に数度かもしれないが、標準的なトイレにしてほしい。便器の数を減らしてもいいので、広く使いやすいトイレが望ましいと考えている。</p>	<p>本施設のトイレについては、バリアフリーのトイレがないということも踏まえて、市でも課題ととらえている。改修には多額の費用を要することから、財源を探しながら、回収の計画を練っている段階である。この場ではいつからとは言えないが、市でも課題の一つとして検討を進めている。</p>	生涯学習スポーツ課	補足回答なし	
9	<p>①証明書のコンビニ交付など、滝沢市は周辺市町村に比べてできることが少ない印象。そういったところを改善していくことが、若い人にとっても住みよい環境につながっていくのでは。 ②先日仕事をしている途中で、市役所に提出しなければいけない書類があることを思い出して、市に連絡したところ、職員が玄関まで書類を受け取りに出て来てくれたことがあった。対応が素晴らしいと感じるとともに、今の時代こういったきめ細やかな対応が大切だと感じた。 ③大釜駅は若者も多く利用する場所であることから、例えばカフェや焼鳥屋、郵便局、ATMなど、賑わいのある場所になってほしい。市やJRなど管理の区分はあると思うが、利用者が自由に入れて楽しめる場所になるよう検討してほしい。</p>	<p>①コンビニ交付は令和4年度末、2月～3月頃に開始できるよう現在進めている。 ②宮古市でかつて、すべての住民がおもてなしの心を持った対応ができるよう「おもてなし宣言」をした。滝沢市でもそれを応用していくことも視野に検討していきたい。主役は市民の皆さんであるので、市民の皆さんを大事にしていきたいと思う。 ③行政でやる分野、民間でやって行政で支援するなど様々なやり方が考えられる。やり方や市民の皆さんにどれくらいニーズがあるのかなど踏まえて、検討していきたい。</p>	<p>①市民課 ②総務課 ③地域づくり推進課</p>	<p>①補足回答なし ②補足回答なし ③篠木地域別計画にある「地域交流の場として、大釜駅や篠木小学校を中心に活用を図り、にぎわいあるコミュニティをつくらう」という基本方針に基づき、地域の皆様が取り組む事業を支援するとともに、地域と行政が連携に内容についても検討します。</p>	
10	<p>滝祭のあり方について、参加団体は出店の内容に制限がある。（商工会は飲食ブース、観光物産協会は物販など）シルバー人材センター団体の性質上、両方に関係者がいるので、参加しにくくなる。作品展示の場所が欲しかったり、市で会場を借りているのに出店料を取ったりと、イベントの趣旨に疑問を感じる部分がある。滝祭終了後、副市長と直接面会の上相談させてほしい。</p>	<p>承知した。</p>	観光物産課	補足回答なし	

③ 東部地域づくり懇談会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	毎度話しており、議会にも言っているが、滝沢市の活性化が足りないのではないかと感じる。滝沢市の目玉になるものが足りないと思う。何かが集まれるようなものを滝沢市は考えるべきだと思う。滝沢市はせっかく国道4号線があるので、その4号線を生かす必要があるのではないかと。例えば道の駅ではないが、観光物産館のようなものがあるのではないかと。ほかの自治体だと道の駅があってそこに人が集まっている。せっかく土地があるのだから、県内容を取り入れて市の農産物をアピールするためにも、PRするものが欲しい。チャグチャグ馬コは1日しかなく生かし切れていないので、雇用の場も生み出すためにも道の駅のようなもの、観光物産館のようなものを作って滝沢市のPRを進めてほしい。それができるように調査・研究してほしい。	今のお話をしっかり持ち帰って各部に検討してもらおう。 ①4号線の有効活用について 4号線は南にいれば盛岡のバイパスにつながる。西回りバイパスは今作っている状況だが、それが完成すれば前潟につく。そのあとは滝沢市まで進むような形になる。それについて土地利用計画で考えているところ。昨日実施した盛岡広域振興局との懇談会にも滝沢市の土地利用計画について提言した。国道4号の活性化についても重々考えている。 ②チャグチャグ馬コのPRについて 滝沢市は純農村なので農耕馬がいる。チャグチャグ馬コを有効活用することは考えており、同好会にも提言している。滝沢駅から馬コパークに向けて馬車を走らせられないか考えてもらっている。また、岩手山も素晴らしい観光地だと思っており、その岩手山一周のトレッキングコースができないか山岳協会に検討してもらっている。ぐるっと岩手山を一周するものができるのではないかと検討している。	①企画政策課 ②観光物産課	①補足回答なし ②補足回答なし	
2	菓子保育園跡地の利活用について、昨年度へ菓子保育園の跡地の利活用を要望したが未だ何の進展もない。目的が何なのか、管理の担当がどうなるかはっきりしていない。一部の方から児童館・図書館としての使用はどうかという声があったが、移動図書館の利用もあまりない。また公園にしたとすると、苦情が来る可能性もある。高齢者が増えて買い物が増えると思うが、買い物する場所がなければデイサービスにできないかとも考えている。また、山車祭りの倉庫としても利用できないか考えたが、取り壊しにも時間的な制限もある。利活用について市の見解を聞きたい。	今日担当部長が来ていないので、回答は会長を通じて文書で回答する。	児童福祉課	菓子保育園跡地の利活用については、関係自治会の皆さんからの御要望に基づき、昨年度、市で説明・協議の場を設けております。 その説明・協議の場では、菓子保育園の移転新築後は、市と社会福祉法人滝沢市保育協会との土地賃貸借契約に基づき、当該保育協会において建物を解体のうえ、市へ更地にして返還することとして双方合意していること、また、土地についても市として利活用の意向がないことなどを御説明しているところです。 関係自治会において、土地の利活用の希望等がある場合は、児童福祉課までお知らせください。必要に応じて関係課と協議してまいります。	
3	最近開発された20～30世帯の団地ができています。前は公園があったが、全部ではないけど緑地帯があると嬉しい。建物の撤去は分かったが、更地になった宅地にただ建物が建つよりも何か小さい公園や広場や緑地ができればと思っている。	開発において、必ず一定の割合で公園または緑地の敷地をとることが法で定められていると記憶している。エリア全体をみて、どの程度の緑地または公園をつくる必要があるかを考える可能性がある。	都市政策課	補足回答なし	
4	自分の家の近辺について、都市計画法上の住居区分はあの辺はどうなっているのか。	規制について今資料がないので正確にはお答えできませんが、住居区分は一般住宅だと思ふ。	都市政策課	都市計画法上の規制については都市政策課にお問い合わせください。	
5	菓子保育園跡地の利活用について、長根自治会でアンケートを取ればよいのでしょうか。	地域の皆さんからの考え方、ご意見を聞きたい。	児童福祉課	菓子保育園跡地の利活用については、関係自治会の皆さんからの御要望に基づき、昨年度、市で説明・協議の場を設けております。 その説明・協議の場では、菓子保育園の移転新築後は、市と社会福祉法人滝沢市保育協会との土地賃貸借契約に基づき、当該保育協会において建物を解体のうえ、市へ更地にして返還することとして双方合意していること、また、土地についても市として利活用の意向がないことなどを御説明しているところです。 関係自治会において、土地の利活用の希望等がある場合は、児童福祉課までお知らせください。必要に応じて関係課と協議してまいります。	

6	①「滝二中南側（岩手林業）付近道路への歩道設置」については、滝二中の通学路の問題である。 夏場は滝二中への通学はほぼ自転車なのだが、滝二中に行く道路は2本しかない。この道路は滝二小や東小の通学路にもなっており、さらに朝の時間帯は通勤もあって非常に危険になっている。 滝沢交番前の通学路は去年補正がついて今年度中に工事が終わるとは聞いたので解決に進むと思うが、滝二中の自転車通学の問題がある。しかしここは県道なので、道路課を通じて要望書をあげてもらったので、市の後押しをもらいながら、地元自治会と小中学校PTAなどと一緒に頑張っていきたいという状況だということも市も認識してもらいたい。 中学生と小学生が同じ歩道の通学路になっている。また、その道路は50キロ制限道路だが、子供が歩いているところなのに速度超過で走る車が多くの危険である。	(6,7まとめて回答)	道路課 防災防犯課 学校教育指導課	【道路課】補足回答なし 【防災防犯課】補足回答なし 【教育指導課】教育委員会では、交通安全教育等のソフト対策を検討し、対応してまいります。	
7	前の話について、横断歩道の設置条件があるようだが、実際そういう場所がある。7分団の屯所から4号線側に行った左カーブは危険箇所になっている。しかしそこに横断歩道を設置することによってもっと危険になるとも思っている。 ただ、通学路の整備をしていただけるのはありがたいのでどんどん作ってもらいたい。 滝沢市は安全意識が高いと思うが、通学路の道路状況が悪いという現実がある。滝二小から第7分団の屯所、そこから交差点までをピンクコースと呼んでいるが道路幅が狭い。工事しても道路幅が狭い現状がある。歩道帯を引いても危ないから白線を引くなどの整備をお願いしている。冬場は特に危ない。氷の壁ができて子供たちが歩く場所が少ない状況になっている。それは町内会が担当だから市は関係ないといわれたが、町内会はコロナで機能していないので、分けずに市でも協力してほしい。	(6,7まとめて回答) 市道については市、県道については県で対応し要望はお聞きしている。 昨年事件も踏まえて対応できるものは対応している。 今後も様々なご意見をいただきながら対応できるものは対応していきたい。	道路課 防災防犯課	【道路課】補足回答なし 【防災防犯課】補足回答なし	
8	第1次総合計画にもある市の花でもあるヤマユリについて、市はどう考えているのか見解をお聞きしたい。 市のほうに聞いているが返事もない。東部地区で30年来取り組んでいる。予算もあまりかからないと思うのでお願いしたい。	当時村ではヤマユリサミットもやった。地域づくり懇談会への補助について、今は地域づくり推進課で窓口になっているので担当課に伝える。	地域づくり推進課	東部地区で取り組んでいるヤマユリの植栽は、地域別計画に定める地域の課題解決のための事業であり、地域づくり活動推進事業補助金の補助対象事業となります。	
9	一本木バイパスの北側は現在整備しているが、南側はどうなっているのか教えてほしい。	担当部署に詳細を確認し会長を通じて回答する。	道路課	南側については、令和5年度中に施工予定であり、これをもって全線開通見込みであります。	
10	東部体育館の滝沢東小学校の学童保育クラブの建物について、建物が二つがあるが、東部体育館側の建物は市内の学童保育クラブの中で一番古いものになっている。また、周辺の水が地形の関係ですべて流れ込んでくるので、大雨の際に床上浸水の恐れがあるため、近年の気候のことも考慮して移転してほしい。父母会から児童福祉課にも要望を出している。検討していただきたい。できるだけ早く対応してほしい。	担当部署に詳細を確認し会長を通じて回答する。	児童福祉課	東部体育館の敷地内にある川前学童保育クラブの移転等については、運営団体である父母会の皆さんからの御要望、関係自治会の皆さんからの御意見等に基づき、昨年度から複数回にわたり、市で説明・協議の場を設けるなどしております。 施設の老朽化、大雨等による災害の危険性など川前学童保育クラブが抱える諸課題については、市でも認識しているところであり、その諸課題の解決に向けて、また、今後の施設の在り方について、継続的に検討・協議を進めているところです。 市といたしましても、改めて説明・協議の場を設けるなどしたいと考えておりますので、引き続き父母会・関係自治会の皆さんの御理解・御協力をいただきながら、諸課題の解決等に向けて取り組んでまいります。	
11	①除雪で困っている。除雪はすれども排雪はしない状況。除雪懇談会の際に国からの補助金・助成金がいくら出ているのか教えてほしい。 ②所有者がわからない松の木が3本あり住民が不安になっているので相談に行く。 ③岩銀前の交差点に歩道を作してほしい。	担当部署に詳細を確認し会長を通じて回答する。	①③道路課 ②環境課	①令和3年度は国から交付金・補助金として61,381千円の歳入がありました。 ②土地の所有者を確認したところ、個人1名と会社1社となっており、連絡がついた個人が2本を伐採済みです。会社1社は現在存続しているのかを含め不明で連絡が取れていない状況です。 ③市道第1菓子線について、歩道ではなく、社会実験及び協議会を経て、区画線でカラー表示することで、自動車交通を抑制し、歩行者が安全に利用できる空間を施工することで進めております。	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>昼間人口が減っていること、企業を誘致することがやはり大事だと考える。(自然が豊かという事とは相反するが)</p> <p>市街化しているエリアを中心に「働く場」を市内に設ける施策があれば、逆に盛岡から滝沢市に働きに来てもらう流れにもなるのでは。岩手山をはじめ自然が多いのはいいことだが、もう少し開発してもいいと思う部分はある。</p>	<p>企業誘致も手段の一つとして、学校や研究所、大きなスーパーなど、人が集まれる環境を整えられるよう検討していく。</p> <p>今後、滝沢を含め日本、盛岡の人口も減っていくことで、地域の密度が低くなっていくことになる。その可能性を踏まえつつ、市内の土地利用計画(工業に関するものなど、地域柄によるおよそのすみ分け)をどうするかという部分も検討していく。</p> <p>企業誘致については、滝沢市が交通の要所にあること、また、労働力が豊富にあること含めて宣伝していきたい。市に来たいという企業があれば、全力で応援していく。</p>	<p>企業振興課 都市政策課</p>	<p>【企業振興課】補足回答なし 【都市政策課】補足回答なし</p>	
2	<p>直接地域とは関係ないが、議会報告会で質問し回答をもらったが納得できていないことがある。</p> <p>市議会だよりに掲載の「支出」総務教育分野、ホームページ管理運営事業費が、サーバー保守管理の業者変更により、5年前と比較して倍になったとのこと。</p> <p>普通入札で会社変えるときは、安くなるのではないのか。これまで議会報告会後にももらった回答では、サーバー管理とソフトウェア管理の会社がこれまで別だったために安全上問題があり、不都合を改善するため、との回答だった。ということは、最初の導入時から不都合があったということではないのか。</p> <p>また、契約の方法は随意契約か、プロポーザルか。</p>	<p>市HPは平成18年度から導入・運用している。当時は最も安く導入・運営できるように、CMS(HPの管理システム)の会社とサーバー(データの集積・保存)会社を別々に契約した。</p> <p>しかし年数が経ち更新時期になって、市民の皆様からのご要望や、使いやすさ、見やすさ、見直すべき機能や要素(SNSとの連携など)が多くあることから、更新にかかる費用が大きくなった。今までの市のHPは契約当時のものを何とかやりくりしてきたもので、現在の他市町村含めたスタンダードに合わせていくためには、追加要素も増え、どうしても金額が大きくなる。契約方法については、仕様を固め、今年度中に検討していく。</p>	<p>企画政策課</p>	<p>市HPは平成18年度から導入・運用しています。当時は最も安く導入・運営できるように、CMS(HPの管理システム)の会社とサーバー(データの集積・保存)会社を別々に契約しております。</p> <p>しかし年数が経ち更新時期になり、市民の皆様からのご要望や、使いやすさ、見やすさ、見直すべき機能や要素(SNSとの連携など)が多くあることから、更新にかかる費用が大きくなりました。</p> <p>今までの市のHPは契約当時のものを何とかやりくりしてきたもので、現在の他市町村含めたスタンダードに合わせていくためには、追加要素も増え、どうしても金額が大きくなります。</p> <p>また、犯行予告などのメールが市に届いた際に、スムーズにアクセスログの取得などに対応するためにも、CMSとサーバを管理する会社は一本化したほうが良いという点もあります。よってCMSを管理している会社にサーバの運用も委託する形で随意契約をするものです。</p>	
3	<p>コミセン近くの武田工務店脇を流れる川について、水害を防ぐための工事をやってもらっている。ところが道路上の障害があるようで現在休工中の様だ。用途は立っているのか。</p>	<p>昨年度工事発注し、当初は道路を掘らずに新しい管を押し埋設していく予定であったが、ところが国道46号の下の水路には既設の管が埋まったままになっていることが判明した。また、当初はその水路には当たらずに水路を推進できる予定であったが、おそらく交通量の関係もあってか水路の位置が想定より低い位置を通っており、新しい水路とぶつかる形となってしまう、道路を掘らないと進められなくなった。そこで急遽工事の期間を延長し、5月までのところで、まず既に埋まっていたものを撤去した。そのまま新しいものの埋設を続けられれば良かったが、農業用水の使用期間等とも重なり時期的に難しいものがあった。9月中旬から再開し、横断管は今年度中に終了予定で進めていく。</p>	<p>下水道課 (河川課)</p>	<p>補足回答なし</p>	
4	<p>地域別計画ワークショップでも出た話題だが、ローソンとの交差点、朝夕はかなり込み合ってきている。スピード出す車も多い。地図を参考に差し上げるのが、道路の拡幅(青線部分)、新道の敷設(ピンク線部分)などを提案する声が地域から挙がっている。災害時のスムーズな避難も考えて、ぜひ検討いただけないだろうか。</p>	<p>担当部長に伝える。新しい道路は、用地買収など含め多くの壁が発生する。今道路課では市内道路の整備計画も見直し中であることから、その中で検討材料とした。</p>	<p>道路課</p>	<p>補足回答なし</p>	

5	県から土砂災害に関する白山の治水工事の計画があるとのことと連絡をもらったが、こちらの工事も期間を要するものなのか。	白山の治水工事については、危険箇所として市がこれまで県に長く要望していたもので、県が施工してくれることになったもの。期間を含めて具体的なことはまだ不明であるが、情報が入り次第、地域の皆さまにはお知らせしていく。	河川課	補足回答なし	
6	企業誘致、土地がまずあって企業を回っているのか。土地はないが市の良さをアピールしているのか。工業団地などまずは土地ありきではないか。	市に工業団地を造る計画はない。土地利用計画（工業系など）のなかで市で大雑把に決めておいて、この辺りにこういう土地があるんですよという風に企業を紹介していきたい。IT関係については集積できる場所が県大前に既にある（残り2区画）ので、県大前から国道4号まで広げていくという展望を持って進めていきたい。	企業振興課	補足回答なし	
7	資料5ページ「県内で交通2番目に充実」について、市内の駅が4つ記載されている。大釜駅周辺の将来の開発行為など展望は。	土地利用計画の中で様々考える。市が主体での開発は考えていない。現在進めている中心市街地についても、外部（開発者）の力で開発することとしている。大釜駅周辺を開発したいという業者などいけば、市は全力で応援していくという姿勢で望んでいきたい。	都市政策課	補足回答なし	
8	越前堰、金網がぶつぶつ切れていて、役目をはたしていない。雪でさびて、腐ってやぶれたのかも知らない。安全性が担保されていないことから、早急に代えてほしい。	改良区で設置しているものかと思うので、担当課を通じて、きちんと共有していく。	農林課	代表者と連絡を取り、場所を特定して現地調査を実施しました。施設管理者である岩手山麓土地改良区に情報提供しました。	現地確認 10/26 情報提供 10/27
9	米の消費拡大について。消費が落ちていると最近言われている。お米の良さ、健康面など栄養学的なアプローチ含めて、大学と連携するなどして発信してほしいし、知りたいと思っている。	日本人の米離れが進んでいる。日本全体で作る米の量も減っている。米の消費拡大に向けては、委員会もあるので、この話を共有していきたい。私たち一人一人が自分事として、米の消費に積極的になっていければと思う。	健康推進課 農林課	【健康推進課】補足回答なし 【農林課】補足回答なし	

⑤ 滝沢ニュータウン自治会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	消防団の報酬について。今年度より個人あてに振込みされるようになったが、その結果、消防団の運営が出来ない状況となった。このことについて、市はどう考えているか。	消防団の件について、市として団員の増加を望むものであり、団員報酬を上げるなど様々な施策を講じているところである。このほかについては、できる限りの工夫をする必要があると感じる。	防災防犯課	消防団員の出勤報酬については、出勤手当を報酬とするよう消防庁から指示があり対応しております。 また、令和4年度からは出勤報酬及び年額報酬について市の条例で定める額を増額して支給しております。なお、出勤報酬として消防団員個人に支給していることから、火災等災害出動や各種訓練に必要な消防器具や装備品について、これまで以上に市として整備・購入していく必要があり、今後も対応してまいります。	
2	ウェルビーイングという言葉について。うわつた言葉ではなく、地に足のついた考えで進めてほしい。	ウェルビーイングについては新たな考え方でもあるが、子どもも大人も高齢者も、生きがいややりがいを感じることで、やる気をもって滝沢で生きていくということもあると考える。いつの時にも、滝沢で充実した人生が送れるよう、施策を講じていきたいと考える。言葉が固いということであれば、表現を研究したい。	企画政策課	補足回答なし	
3	地域のワークショップについて、やり方に非常に問題があると感じる。話し合う内容や求められる結果が決められているので、ワークショップにならない。	地域別計画策定のためにワークショップを進めているところであり、2回程度伺っていると思う。コミュニティ基本条例のもと、皆さんの計画として考えて頂けるよう進めていくものであるが、やり方については、担当部長や地域づくり推進課に共有して進めたい。	地域づくり推進課	今後の地域別計画の推進にあたっては、各地域づくり懇談会等と連携し手法等を検討して参ります。	
4	子どものワクチン接種について。現在市の接種率が30%程度である。安心して学校に通うため、接種の機会を増やした方が良いのではないか。また、ワクチンを接種できる場所が少ないこと、予約が取りにくいことから接種しにくいと感じる。子どもが育てやすい市のため、検討して欲しい。	ワクチンの接種は個人の判断や意思によるものではあるが、打てる機会、効果、症状については学校を通して周知を図っているところである。直近では、夏季休暇の前に各学校へ接種について周知をしたものである。なお、鶴岡に新しく病院が出来たこともあり、そちらを利用して頂くこともできると考える。子育てしやすい環境については、今後も引き続き評価しながら取り組んでまいります。	健康推進課	市内で新型コロナワクチン接種ができる医療機関は、山口クリニックのみですが、毎週の予約枠には空きがある状況です。接種が受けやすい体制として、土曜日の午後15時に臨時に接種を実施するなどの対応も行ってまいります。	
5	中心市街地について、どのような施設や事業者が入るのかわからない。また開発する土地も草刈りなどがされておらず、どうなっているのか。令和何年度に完成するのか、どのようなアプローチをしていくのか。住民へのアンケートなどは行わないのか。	新たに滝沢に中心市街地を設けるうえでは、賑わいの中心、交通の中心になり得るものと考えている。中心市街地の整備にあたっては、2015年12月に市民の方約1,200人にアンケート調査を行い、この結果に基づいて食・購買・健康・育てるという4つのコンセプトを定め『結いのまち滝沢』をテーマに中心拠点を計画したものである。開発事業者も、このテーマに基づいて今後整備を進めることとしているものである。今後の予定としては、令和6年3月に一部オープン、令和7年3月にフルオープンを予定している。草刈りについては、チャグチャグ馬コの前に刈ってもらえるように開発事業者等に依頼したがなされなかったと認識している。今後の環境整備について、開発事業者等に申し入れしていきたい。	都市政策課	中心拠点整備についてはコンセプトに基づいた開発の誘導を行うため特別用途地区の指定及び建築制限条例を策定しております。	
6	中心市街地の地区の田んぼについて、売った、貸した、という話を聞いたことがあるがどうなっているのか。	(その場で回答無し)	都市政策課	補足回答なし	
7	中心市街地の草が生えている箇所について、管理をしっかりとすべきではないか。結局チャグチャグ馬コ当日に刈られるていたが、これから先に草が生い茂り盛岡のようにクマが出るなどの危険が発生したらどうするのか。	今後の環境整備については、開発事業者等に申し入れしていきたい。	都市政策課	補足回答なし	



8	中心市街地内の出店者の配置などは決定しているものなのか。開発事業者に全て任せているものなのか。	配置については、出店者が決定していないこともあり、まだ何も決まっていない状態である。	都市政策課	中心拠点整備についてはコンセプトに基づいた開発の誘導を行うため特別用途地区の指定及び建築制限条例を策定しております。
9	滝沢市の目指す姿について、活力に満ちた地域とあるが具体的な将来像を共有して頂きたい。 SDGsについても、推進本部を立ち上げるなどしてはどうか。	市の将来像については、次期総合計画にて検討を進めている。具体的にという話として話すのであれば、今の段階では、全ての市民が滝沢で充実した生活を送れるような市を目指している。生きがいややりがいづくりを進め、その中で必要な施策を講じていく、環境を整備していくということを考えている。 産業については、滝沢市の広い土地をどのように利用するか内部で検討し示した上で、企業誘致を図りたいと考えている。企業の誘致は豊かな滝沢につながるものと考えている。 中心市街地は、市民の心の中心、交通の中心、賑わいの中心となることと思う。こうした部分について進めていきたい。	企画政策課 企業振興課	【企画政策課】 補足回答なし 【企業振興課】 補足回答なし
10	産業振興の進展状況はどのようになっているのか。	産業振興条例について、条例の内容や趣旨の理解が必要と考えており、周知する方法を考えているところである。 産業の集積にあたっては、岩手県立大学の立地を生かした強みを踏まえて、ICT企業の企業誘致を進めており、現在30社程度立地している状況である。こうした場所に県立大学の学生が戻るような場所としていきたい。 なお、盛岡西リサーチパークについては既に完売している状況であり、次の課題は立地場所の創出と考えている。	企業振興課	補足回答なし
11	盛岡大学が滝沢市に立地しており、健康を専門にしている大学である。もっと連携を進め、地域を盛り上げてはどうか。	今滝沢市が目指しているのは、スマートウェルネスシティであり、自然と健康になれるような市を目指し、まちづくりの施策を進めている。盛岡大学からも意見をもらうなど、連携していくこととしている。 健康寿命をできるだけ引き上げる施策も考えているところである。	健康づくり政策課	補足回答なし
12	ごみ処理場について。今現在の滝沢清掃センターが上手くいっているものだと考えている。盛岡広域のごみ処理場設置はいかなものか。また生活に影響があるか。現状を説明して頂きたい。	滝沢清掃センターは令和14年度に変えなければならない*、膨大な予算が必要である。これを広域8市町で行うことで、建設費用・運営費用ともに安価に処理できる見込みである。これは車両で運び込むことも想定したものである。また、大きな設備投資も見込まれるため、安全面や環境面についても考慮されるものである。立地場所については、盛岡市のごみ排出割合が大きいことから、盛岡市長が立地場所を前潟付近を最有力候補として選定しているものである。	環境課	補足説明なし
13	滝沢の強みは給食センターであり、毎日給食が出るのは恵まれていていると感じる。	(その場で回答無し)	学校給食センター	今後も引き続き、安全安心で栄養バランスのとれた学校給食の提供に努めてまいります。
14	子どもの医療費について。財源の確保もあり難しいとは思いますが、医療費の補助をして頂ければもっと子育てしやすいと思う。	引越等で市に来られた方からなど御意見は日々頂戴しているところであり、課題と捉えている。今後、補助対象年齢の引き上げ、所得制限の変更など段階的にも対応ができないか検討しておりますので、新たな対応ができた場合は広報等を通じてお知らせして参りたい。	保険年金課	補足回答なし
15	満蒙開拓移民の慰霊塔について。管理について考えて頂きたい。開拓の歴史が忘れさられてしまうことも問題だと考える。	開拓の歴史については、過去に市民会議の場で講演を頂き大変感銘を受けた。この過去についても、踏まえた上で暮らして行きたいと考えている。	企画政策課	補足回答なし
16	老人クラブについて。所属人数が少なくなっていることや、コロナの影響もあり活動が少なくなっていることが課題と考えている。こうした状況の中ではあるが、老人クラブの活動の一環として滝沢市内をバスで知る企画を考えており、バスの使用について福祉センターに相談に言ったが、市長の了解が無いと滝沢市の市のバスは貸せないとされたがその通りか。	老人クラブの会員については、新しく対象者になる方にも確実に御案内できれば増やすことができると考える。 滝沢を知るための活動は良いと考える。老人クラブだけではなく、若い人、市民全体に知ってもらう仕組みが必要と考える。	高齢者支援課 財務課	【高齢者支援課】 補足回答なし 【財務課】 バス（公用車）は、市の事業として実施する場合に運行しているもので、事故等への保険での対応を考慮して、老人クラブを含めた他の団体の主たる活動には貸出しておりません。

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	本日は教育長が来ていないのはなぜか。	特になし	企画政策課	市政懇談会につきましては、市長を除く、副市長、教育長、部長級は交代で出席しております。	
2	市の現状についてはデータの提示があり、状況の把握がしやすかった。総合計画の話については、データ等もなく、定性的な話となりわかりづらいつらと感じた。データの提示が必要ではないか？	第2次滝沢市総合計画については、今まさに策定を進めているところであり、用いるデータなどについても今検討を進めている。来年度から計画がスタートすることもあり、そのころの懇談会ではより具体的な話を申し上げられると思う。	企画政策課	補足回答なし	
3	データの提示に関連し、これまでの実績についても示してもらえないとわからない。	今回はあくまで次の総合計画の話であり、その意味では実績はまだないものであるが、第1次総合計画の実績を基に策定しているところである。第1次総合計画の実績としては、市民老若男女の「生きがいがいい・やりがいがいい」や充実した人生に通じる部分として『「生きがいがいい」と「やりがいがいい」の学びガイド』を作成したほか、昨今の状況に対応しつつ、市の各地域をオンラインで結んで文化交流や地域活動などができるよう、TV会議システムを導入したものなどがある。	企画政策課	補足回答なし	
4	資料には計画の年数が書いておらず、また第1次第2次といわれても、資料にそのあたりが書いていないのでわからない。	第2次滝沢市総合計画は、令和5年から令和12年度までの8年間の計画であり、また、現在の第1次滝沢市総合計画は平成27年から令和4年までとなっている。したがって、現在の総合計画の結果というか実績については、今年度が終了してからまとめ、市民の皆様へ提示することとなる。資料の表記については、いただいたご指摘を踏まえ検討したい。	企画政策課	補足回答なし	
5	本日の市長のお話では、ゴミに関する話がなかったため、その点非常に残念であった。滝沢で暮らす市民にとっても、ゴミの問題は大事なことである。また「住民自治」という話をよくされるが、自治の観点からもゴミの情報を共有してもらうことは重要であると考えている。例えば、盛岡と合同でゴミを処理するようになれば、現在の分別方法と変わってしまうことも考えられる。そのあたりについての説明が欲しかった。	まず、ゴミの問題として、私は「ごみが（自然に）減ることはない」という観念に立っている。その上で、分別を重要視して、燃やせるものは燃やし、リサイクルできるものはリサイクルしていくということを念頭に置いている。現在ゴミ処理の広域化が進められているところであるが、まずは1自治体がそれぞれのゴミをそれぞれで処理する、ということが効率的かどうかについて計算をしている。その結果、コスト的には8市町で広域で実施したほうが有利だということが出ている。分別について、確かに現在滝沢の分別はゆるい状態であるが、どのような分別が良いのかということについては今後しっかりと検討し、市民の皆さんへ説明していく。また必要であればお願いをしていくということとなる。	環境課	ごみの広域処理に関わらず、新しい法律の施行もあり、ごみの分別方法を見直す必要が出てきたことから、現在環境組合で検討中です。市民説明会などを行う目途がつけましたら、市民に周知を行う予定です。	
6	滝沢市の産業について、農業が重要な部分を占めていると思っているし、今後も農業を重視して行ってもらいたいと思っている。昨今のスイカ余りもあり、生産するだけではなく加工していくというような産業も必要である。SDG sの観点からも、こういったことを政策に反映していただきたい。	滝沢は、酪農等を中心としていることもあり、農業は非常に重要なものであると認識している。昨今のコロナ禍に関連し、農業を取り巻く状況は厳しいことも認識している。基本的に農業は国策であると思っているが、県や市でもできる限りの支援をしている状況である。コストを下げるための法人化についても市として取り組んでいる。スイカの話もあったが、加工して付加価値をつけて出していくということも重要であり、そういった業務を担う食料品製造業という職種は、滝沢にふさわしい職業の一つであるとも考えており、こういった観点からも模索していきたい。（産業構造については、1次5%、2次22%、3次72.5%となっている）	農林課	補足回答なし	
7	市長の話の中に、子育てについての話がなかった。これまでの滝沢の歴史から見て、移住者や子育て世代の担う役割は大きいところがあったと思うが、そういった施策に関して具体的な取り組みや施策はあるか？ (再質問) 医療費助成については所得制限なしか？ (再々質問) 子どもの数はある程度把握できていると思うし、滝沢市としての借金は減っていると聞いているが、そのような中でも所得制限は必要なのか？ (再質問) 所得制限はある。この点が他市町村と異なるもの。 (再々質問) 財政状況が改善されているのはその通りだが、現状でたとえば所得制限を撤廃すれば、毎年1億円程度かかるという試算がある。この辺りを踏まえながらも、子育て支援は重要な施策という観点から段階的に進めていくことを検討していきたい。	子育て世代について、多く御意見をいただく課題の一例として医療費助成がある。これまで、近隣市町村と助成の要件や状況が違うということがあり、市の方でも段階的に対応することとしていたが、先日9月の市議会において、医療費助成について、対象を高校生まで拡大するという形で条例の改正を行い、来年4月に実施したいと考えている。水準としては盛岡市にはまだ及ばないため、引き続き段階的に実施したい。また学童の整備等についても補助を行っており、待機児童の減少などにつなげていきたいと考えている。さらにコロナ禍に対応する形で子育て支援の給付も行っており、子育て支援については重要な施策であり、今後も状況を見ながら検討していきたい。	保険年金課	補足回答なし	

8	<p>鶴飼小学校から一本柳に向かう歩道が壊れていて危ない(写真参照) 早急に直してもらいたい。 同様に、鶴飼小の校庭にある時計についても壊れており動いていない。こちらも直してもらいたい。</p>	<p>担当部課に情報を共有し、修理等進めていけるように検討していきたい。</p>	<p>道路課 教育総務課</p>	<p>【道路課】今年度維持修繕工事にて一部区間の補修を行う予定としております。なお、破損箇所が多いため来年度においても順次修繕を実施する計画としております。 【教育総務課】修繕対応済みです。</p>	<p>【教育総務課】対応日 9/28</p>
9	<p>鶴飼コミセンがあるのに、駐車場が少なく車が停められないために、こういった集会でも会場として使うことができない。近くに駐車場を借りる等してもらいたいと昔から話しているが一向に進まない。今回のように、ニュータウンの施設を借りるなどすることも心苦しいため、どうにかしてもらいたい。 回答は不要である。</p>	<p>(回答不要とのことであったため回答なし)</p>	<p>地域づくり推進課</p>	<p>補足回答なし</p>	
10	<p>①市のホームページについて、情報量は多く、担当者には敬意を表すが、いかんせんデザインがいまいちであり、見づらいと感じる。例えば岩手県立大学の学生の力を借りるなどして、見やすいホームページというものを検討していく必要があるのでは。 ②TV会議システムの話もあり、オンラインでコミュニティを結ぶことも重要だが、このご時世であれば、さらに広げて個人でも見れるようにしてはいいのではないか。スマホなども使えると思う。 ③こういった集会についても、若い人たちは特にも参加しづらいところもあるため、例えば動画で残すなどを検討していくことで、より広い人たちに情報が伝わるのではないか。</p>	<p>①HPについては大きな課題であると認識している。自治体DXなどの状況も踏まえながら、様々な発信方法について現在検討しているところである。 ②・③オンライン化や動画で残していくということについても、様々な状況や環境を踏まえて検討していきたいと考える。</p>	<p>企画政策課</p>	<p>①デザインの変更や必要な情報にたどり着くまでの階層の見直しなどをした上でホームページを見やすくするため、現在まさにリニューアルを検討しているところです。市民の皆様からのご意見なども取り入れながら進めてまいります。 ②・③現在、イベントの様子や回覧板や広報紙などはいつでも見たいときに見れるように市の公式YouTubeなど各種SNSに投稿しています。 今後も必要な情報が多くの方に伝わるよう情報発信の方法の検討を進めていきます。</p>	
14	<p>①中心市街地構想について、やめるべきである。ビッグループの現状をみても、中心市街地として開発したところで客が来るとは思えない。やるならイオンモールぐらいのレベルで開発しないと無理だ。逆に商業施設ではなく県庁を誘致すべきだと考える。 ②小岩井から列車通学している子どもたちがかわいそうであるから、小岩井地区に小学校を作り、そこに姥屋敷地区の子どもたちも通わせればよい。 ③滝沢市の陸上競技場について、今後どのように活用していくのか、陸連とどのように話をしていくのかについて示してもらいたい。</p>	<p>①、②、③ ご意見として承る。</p>	<p>①都市政策課 ②教育総務課 ③生涯学習スポーツ課</p>	<p>①補足回答なし ②学校建設は、市全体の教育環境から検討していくこととなりますが、現時点では新設校の設置は予定しておりません。 ③滝沢総合公園陸上競技場については、現在、市民体育祭、スポーツフェスティバル、サッカー、ラグビー、鶴飼小学校運動会などを通じた市民のスポーツ活動の場として親しまれております。今後も更なる有効活用を目指して参ります。</p>	
15	<p>(以下、質問・意見の詳細は添付資料参照) ①ごみ焼却施設建設と関連する収集車の往来について、多くの収集車が環状線を通るようになれば周辺住民の不安につながるため、道路整備が必要であると考えます。 ②公共交通難民について、高齢者の免許返納等もあるため、公共交通利用券の発行なども考慮していただきたい。また、市職員も月1回程度のノーマイカーデーを行い、公共交通利用の現状を感じてもらいたい。 ③下水道整備について、市内全域の整備をお願いしたい。</p>	<p>①収集車のルートについては考えていく必要がある課題である。少なくとも中心市街地の中を通っていくようなことは無いよう、広域で連携しながら検討して話し合っていくたい。 ②地区によっては、タクシーを用いて人々の移動経路を実証的に明らかにしていく実験も考えており、進めていきたいと考えている。例えばビッグループまでタクシーできて、そこからはバスといったような、様々な手段を活用した形を検討したい。なお、現在も、職員のノーマイカー週間というものは実施しているほか、出張の際にバスカードを使う等、職員が公共交通を利用する機会の創出に努めているところである。 ③下水道整備の目的は生活衛生環境の整備であり、その観点からは下水道整備以外にも手段はいくつかある。各地域の状況等を踏まえつつ、衛生環境の維持に最も適した手段を考えながら進めていきたいと考える。</p>	<p>①環境課 ②都市政策課 ③下水道課</p>	<p>①八幡平市、岩手町と葛巻町など滝沢以北の市町からのごみ搬入は、収集車による直接搬入ではなく、中継施設から大型車に積み替えての搬入を想定しており、ルートについては今後協議していくことになります。 市民に不安を与えないようたうごみ運搬車の運用について新たな組合に対し意見を述べていきます。 環状線の改修については、ごみ問題とは切り離して、引き続き県に要望を行います。 ②補足回答なし ③補足回答なし</p>	
16	<p>交通やごみといった生活面の質問や意見も多数出たが、そういった事柄についても、解決策を考える上ではITの活用を取り入れていく必要があり、今後の政策などではそういった視点を踏まえてもらいたい。</p>	<p>ご意見として承る。</p>	<p>企画政策課</p>	<p>補足回答なし</p>	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	ウェルビーイングというのは、日本の他の自治体でもある考え方なのか。	まだ聞きなれない言葉ではあるが、岩手県の県民計画でも触れられている考え方である。また、民間企業でも、多様性を重視する考え方から、個の活動を支援し、個の幸せから地域へ幸せを広げていくという考え方を取り入れているところもある。徐々に持続可能な幸せの広がりという考え方で広まっている。 これまで大きく考え方が変わるものではなく、子どもであっても、大人であっても、高齢者であっても、滝沢に住むことで充実した生活を送ってもらうための様々な施策を講じていくこと。個々の生きがい・やりがいの創出をサポートすることで、家庭や地域、全市に広めていきたいという考え。	企画政策課	補足回答なし	
2	個を大事にするというのは非常に基本的な考え方。戦前、戦中の時代とは考え方が違ってきているが、いつ頃からこういった考え方が出てきたものなのか。	高度経済成長期は、「物質的」な充足が幸せと捉えられていた。徐々に「心の豊かさ」や「自分らしい生活ができる」といった考え方が、「物質的」な考え方にとって代わるようになってきた。第1次総合計画の中でも「幸せ」を考える際に、行政として、幸福感を育む環境づくりに取り組むこととしていた。今回第2次総合計画では、その考え方に持続的や「場」といったことをさらに考えるよう計画を作っているという状況である。	企画政策課	補足回答なし	
3	アンケート結果について、「年代」という考え方はないのか。目標値等書いてあるが、どういった人たちを対象としているのか教えてほしい。	アンケートは、幅広い年代を対象に無作為に抽出し実施している。配布資料のデータについては、全世代から集めた結果の平均として載せているものである。各世代ごとの集計結果等については、市のホームページ等に掲載している。	企画政策課	補足回答なし	
4	ウェルビーイングについて、市幹部はみんな納得しているのか。またカタカナ語を並べるのか。なにか唐突なような気がして納得しにくい。高齢者には理解しにくいので再考してほしい。中身としては良いことだと思う。	意見として頂戴する。	企画政策課	補足回答なし	
5	小岩井駅トイレの改修工事について、遅れている、落札に至っていないという話を聞く。今年度にできないかもしれないというのは本当か。なんとかしてほしい。	市としても今年度中になんとかしたいという思いで取り組んでいるが、1回目入札は応札が1社で入札が成立せず、2回目は不調に終わっている。10月前半にもう一度入札をしようと、設計等現在検討中である。開始が遅れることで、3月末までの完成というのは難しいかもしれないが、令和5年度にすべて繰越すということではなく、令和4年度中から着手することで、令和5年度早期に完了を目指して仕切り直している。入札状況等については、随時情報提供する予定。	都市政策課	今年度内の工事完了に向けて工事を進めております。	契約完了 10/17
6	①以前2年ほど、除雪モニター制度をやっていたが、当時は除雪車を空き地においてもらい、雪が降れば素早く対応してもらっていたが、現在はやらないのか。どこかで降雪量等は測っているかと思うが、ここ数年は地域と行政との情報の違いが出てきているように思う。除雪モニター制度はあってもよいのではないのか。 ②除雪懇談会について、毎年降雪前の時期に実施しているが、雪解けすぐに実施した方がよいのではないのか。 ③側溝蓋がない場所が多く、冬季に車がはまってしまうことが多々あるため、改良だけはないか。	担当部署に共有し検討する。	道路課	①現在、除雪モニター制度は実施しておりません。道路課職員及び除雪業者によるパトロールを行い、道路状況や降雪状況（積雪量）などの確認を行っております。 また、市内3箇所（高森線）に積雪監視カメラを設置し降雪状況をリアルタイムで監視しております。今後においても情報収集体制を強化いたします。 ②懇談会の実施方法について検討中であることから、今後、開催方法及び時期について検討いたします。 ③要望箇所を確認し、状況確認を実施いたします。	
7	市道と水路の間の法面について、法面の傾斜がきついと、経年劣化により崩れてきて、舗装面が飛び出し、折れる。折れた舗装面が水路や法面にたまり、草刈り機の歯がめっちゃになる。こちらで片づけなければならないのか。市で持っていってくれないのか。	場所を確認の上、担当部署に伝える。	道路課	要望箇所を確認し、市道で市道施設が原因であるものは適切に対応いたします。	
8	以前も話をしていたが、掲示板、道路標識、デリネーター、カーブミラー等の表示が「滝沢村」のままである。市のステッカーを貼る等してほしい。	以前市内一斉点検を実施し、ほとんどのものは直しているが、やはり漏れがあるようだ。庁内で再度周知し、直していく。	地域づくり推進課 道路課 防災防犯課	【地域づくり推進課】掲示板については、自治会を通じて要不要の意向を確認した上で対応します。 【道路課】補足回答なし 【防災防犯課】補足回答なし	

9	<p>(市職員の対応について) 老人クラブ総会・理事会で職員の対応が悪いと問題になっている。圧力的な言動である。そのせいで補助金ははらえないという老人クラブも多かった。</p>	<p>職員の対応について、良いところは引き続き推進していきたい。職員には、常々「市民のために働いている」ことを忘れないよう伝えているが、ご指摘のようなことが無いよう厳重注意したい。老人クラブの対応は、社会福祉協議会も担っているものであるため、双方職員の教育について見直したい。補助金については、市の資金繰り等もあるため、実態を見ながら検討したい。</p>	<p>総務課 高齢者支援課</p>	<p>圧力的と感じるような対応であったことをお詫びいたします。申し訳ございません。お客様のご相談内容に応じて、誠実で適正な対応をするよう、今後も職員の指導を進めてまいります。</p>	
10	<p>①オミクロン株対策について、新しいワクチンが出たとニュース等で見たが、対象が4回目接種というのは本当か。4回目を接種している人は、5回目の接種で打ってもらえないのか。 ②空き家対策について、小岩井地区にも空き家が増えてきたように思う。草木が伸びっぱなしの状態だが、市の対応はどうなっているのか。空き家を宿泊施設のように利用する検討等してはどうか。固定資産税は徴収できているのか。強制執行等はできないのか。 ③リサーチパークについて、リサーチしている会社はどれくらいあるか。今度新しくできる会社も流通の会社だと聞いたが、「盛岡西流通センター」等、リサーチパークという名称を変えてはどうか。</p>	<p>①自治体に来る情報は、報道に流れた情報があるといった状態。昨日の報道では、4回目接種にオミクロン対応ワクチンをと国が決めたと流れたが、それ以前は、4回目接種した方の5回目接種にオミクロン対応ワクチンを、12歳以上の全ての方という話だった。市としても、国、県等から来る情報をきちんと整理して、市民の皆様へ伝えていきたい。4回目を打つと、5回目までに5か月の期間を空けなければならないことから、オミクロン対応ワクチンを打てるまで4回目接種を見送った方が良いのかといった問い合わせも増えている。 ②空き家については、自治会の協力を得ながら様々調査を実施しており、現在対策を立てているところである。利活用できる空き家についても、所有者は個人であるため、同意や意向の確認が大事である。市としては、空き家バンクの利活用を勧めたい。草木の問題等については、市に連絡いただければ、所有者を調査し連絡等することもできるので、個別に相談いただきたい。固定資産税は徴収しているが、一部徴収できないものもある。行政代執行についても、できるような体制を構築してきているが、全国的にも、行政代執行から訴訟に発展した例もあることから、慎重に対応する必要があると考えている。 ③リサーチパークについては、20年ほど前、IT集積や設計関連の企業を集めようとしてきた経緯がある。その後、市としても、とにかく企業に入ってもらいたいという思いから、ある程度幅を持って様々な企業を誘致した。現在物流業が様々な拠点をつくる動きがあり、ニーズが高まっていることから、リサーチパーク内でも多くなっているが、他の企業も数多く入っている。名称については、入っている企業とも調整が必要になるものであるため、年に数回実施している企業との情報交換の際に相談しながら検討したい。</p>	<p>①健康推進課 ②都市政策課 ③企業振興課</p>	<p>①令和4年10月21日から、2回目接種が終了した12歳以上の人の接種間隔が、これまでの5か月以上から3か月以上に変更になりました。 また、10月31日からは、ファイザー社オミクロン株対応B.A.4-5の2価ワクチンに切り替えて接種を行っております。 オミクロン株対応ワクチンは1人1回の接種のため、接種履歴に応じて、3回目、4回目又は5回目の接種でオミクロン株対応ワクチンを使用することになります。  ②補足回答なし  ③補足回答なし</p>	
11	<p>リサーチパークについては、当時市から技術的な企業の立地を予定しているとの説明があった。その後誘致企業の裾野を広げたことは分かったが、市として責任を果たしていないのが、前提条件と違った企業が立地したにも関わらず、道路の改良がなされていないことだ。大型トラックが走らない前提で道路を作ったと思うが、毎日多数の大型トラックが行き来しているのが現状である。危険な状態であると思うが、改良について検討の余地があるか伺いたい。</p>	<p>交通状況について認識しているところであり、改良についても検討しなければならないと考えているが、具体的な話については今後の検討とさせていただきます。</p>	<p>企業振興課 道路課</p>	<p>【企業振興課】補足回答なし 【道路課】補足回答なし</p>	
12	<p>リサーチパークから焼肉屋（三千里）まで道路を通すという計画があったと思うが、これだけ大型トラックの出入りが多いと、再度その計画について話が出る可能性がある。リサーチパークの出入り口や勤労者体育センター前の交差点で特に支障があるように思う。大きな事故が起きてからでは遅い。何かしら対策を講じてほしい。</p>	<p>勤労者体育センター交差点の周辺は、幅員等は変更ないが、民地所有者と交渉し、草木の伐採等により見通しを確保したり、冬場の凍結防止を図ったりといった対策を講じた。</p>	<p>企業振興課 道路課</p>	<p>【企業振興課】補足回答なし 【道路課】補足回答なし</p>	
13	<p>空き地に立っている木が高くなっており、種を畑や田んぼに落とし、芽が出てきて困っている。切ってもらえないか。</p>	<p>空き家の対応と同様、市に連絡いただければ、地権者を確認して連絡を取ることができると思う。詳しい場所について、懇談会終了後に教えていただきたい。</p>	<p>環境課</p>	<p>関係する土地の所有者は3名おり、2名と連絡がつき、そのうち1名は木の伐採など既に対応済みです。 連絡が取れたもう1名と連絡が取れない1名はともに関東の所有者であり、二人分をまとめて対応できるよう、現在連絡が取れない所有者の追跡調査を行っている状況です。</p>	
14	<p>①コロナの感染状況について、岩手日報の記事を追うと、滝沢市の8月の状況は、1日あたり68人程度の感染者が出ている。市長のメッセージを閲覧したが、実際は閲覧を見ている人が少ないようだ。雫石町では、夕方に防災行政無線を使って、感染防止の周知を行っているが、ぜひ滝沢市でも放送してほしい。火災の際の男性のアナウンスではなく、選挙の投票率の際のような女性の声（自動音声）が望ましい。 ②篠木小学校の150周年記念式典が来年10月ごろに予定されている。これから資料等を集めることになるが、市教育委員会には、資料提供に御協力いただきたい。</p>	<p>①回覧については、市のホームページへの掲載や、関係団体への周知に加えて実施したものである。防災行政無線は、昨年度実施したところ、「うるさい」という意見がかなり寄せられた。今後さらなる緊急事態になった場合には、防災行政無線を使っての広報も検討するが、現在の状況では防災行政無線は使用しない方向である。 ②資料提供はできる限り、出して差し支えない資料については提供させていただきます。</p>	<p>①防災防犯課 ②教育総務課</p>	<p>①補足回答なし ②補足回答なし</p>	
15	<p>公民館がかなり老朽化している。地権者から撤去してほしいといわれている。借用期限を過ぎている状況。自治会で公民館積立を行っており、10,000千円程度貯まっている。従来の考え方であれば、市と自治会の折半になるので、20,000千円程度が予算と捉えているが、問題は土地である。元の場所は難しいので、コミュニティセンター西側の土地が望ましい。市の地域づくり推進課と話をしているが、「金がない」と言われて話が進まない。何か工夫してほしい。第二公民館は遠く、集会等に向かない。コミュニティセンター付近は集まりやすいので理想。コミュニティセンター自体の利用率がかなり高まっていることでもあるので、隣同士で行き来しやすい状況になればとても使い勝手がよくなると思う。</p>	<p>課題として捉えている。地域からの様々な案もいただきながら、行政側の調整も進めているところである。南菓子や室小路といった、これまで集会施設がなかったところも解決してきているので、担当部署含めながら相談させていただきたい。</p>	<p>地域づくり推進課</p>	<p>今後も引き続き、貴自治会との協議を重ね、課題解決に向け努力をして参ります。</p>	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	市の活性化について、盛岡より県北は何においても素通りされがちだと思っている。4号線という大きな道路沿いに沿いに買い物もしくはゆっくり休めるような場所があるといいのではないか。例えば道の駅など、市にお金を落としてもらえるような仕組みができないか。	磐石や西根にも道の駅があり、どれくらいの間隔(頻度)であればたくさんの人によってもらえる場所になるかというのを客観的に見たとき、両者との距離が近すぎるのではないかと考えもある。盛岡で西回りバイパスを新たに作っているところであり、その完成(前湯イオンへ分かれ)によっては滝沢市にも影響が出る。活性化のチャンスと捉え、道の駅等様々な沿道の活用方法について検討したい。	都市政策課	補足回答なし	
2	市街化調整区域を見直す考えはあるか。大沢では分家ですら家を建てるのもままならず、中には自分の敷地内に建っている小屋を取り壊して家を建てる人もいる。一方で、外に出ていく人が増えるのと同時に、空き家も増えてきた。市街化調整区域を見直すことは、若者の定着や雇用の場の創出にもつながるのではないか。	これからの人口減少を考えると、工業団地や商業団地をつくることは難しい部分がある。市民が使える4つのインターチェンジは、企業にとっても利便性が高いものであるため、現在道路課で見直しを行っている土地利用計画の中で、工業団地や商業団地、工場用地など含めて、各地域の方向性について検討していく。	都市政策課	補足回答なし	
3	地域に関する要望 【昨年と同様】 ①市長ご自宅北側から曲がり屋へ向かう道路約400メートルに側溝があるが、蓋をするなど工夫して歩道にならないか。子ども達が安全に通学できるよう整備いただきたい。 ②上記と同様の区間において、歩道(通学路)の整備を昨年も要望したが、進捗等あれば教えてほしい。 ③南中通学路の自転車退避スペースについて。自転車の交通量が多くなり、道路も狭いしトラクターも大型化してすれ違えない。狭い道路なので何方所か待避所ができないものか。市と地域住民との協力のうえ、何かできることはないか。 【新規】 ④滝沢の教育の原点ともいえる篠木小が、来年150周年を迎える。140周年から150周年の10年間の歴史ではなく、これまで150年間を振り返る、節目として考えるべきという事を地域から実行委員会に要望している。地域や実行委員会ですることができることは自分たちでやるが、実現には教育委員会の協力が不可欠だと思っている。	①該当の側溝について、管理者が岩手山麓土地改良区であり、昨年度の時点で、いただいた要望については管理者にお伝えしている。 ②毎年自治会と学校からご要望いただいている。防災防犯課、道路課、教育委員会、警察、国土・県道管理者が集まり、市内の現地確認をしながら状況を確認、検討しているところである。子どもたちの通学路であるので早急に改善したい部分であるが、予算の関係もあるので優先順位をつけながら、順次改善していく。 ③待避スペースは、用地等を確認の上、設置について確認中である。 ④篠木小は大変歴史のある学校である。150周年にあたり、地域の皆さんがお祝いをしてくれるという事で、教育委員会としても大変ありがたく思っている。市政移行後に作成した『滝沢市の歩み』に関連して様々な写真や資料を教育委員会でも持っている。何らかの形でお手伝いできればと考えている。	①農林課 ②③道路課、防災防犯課 ④教育総務課	①補足回答なし ②【道路課】【防災防犯課】補足回答なし ③【道路課】現状を把握するため自治会に聞き取り調査を行わせていただきます。 【防災防犯課】補足回答なし ④補足回答なし	
4	(以下、質問・意見の詳細は添付資料参照) 市の教育に対する心構えなどについて。人と人との関わりはすごく大切。これがうまくいかず、不登校や引きこもり、いろんな不幸や悲しい事件が起きているのが今の社会。よりよい滝沢にしていくため、市民がうまくコミュニケーションをとっていけるような教育が必要と考える。東京では実技を交えてコミュニケーションを学んでいく取り組みがあると知り、すごく感心した。滝沢独自の教育など、考えてみてほしい。	子どもだけでなく、大人も含めてコミュニケーションが非常に大切になってきていると感じる。現在の教育の中では「対話的な深い学び」ということで、一人ではなく複数で意見を交わしながらの教育が求められている。学校でもそういった教育に力を入れることはもちろんだが、各家庭での会話の時間も大切だと感じている。会話が苦手な子もいるので、個人の成長段階に配慮しながら学校では進めていきたい。	学校教育指導課	補足回答なし	
5	先日のいきいき百歳体操5周年、市からも多くの方に来ていただき、高齢者の生きがいがいになったと感じている。大変ありがとうございました。	回答なし	地域包括支援センター	補足回答なし	
6	①篠木小スクールガードと話をしている、除雪の話題になった。通学路の除雪を早く行うことができないか。ただでさえ広い道路なので、雪が積もるとさらに狭くなる。 ②予防接種、任意の接種はすごくお金がかかる。市町村によっては助成金が出ているところもある。おたふくの予防接種は2回あり、子どもがいる親の負担がすごく大きいと感じる。子どもたちが住みやすく、親が安心して子育てができるように、市でも助成金など検討できないか。 ③コロナワクチン罹患時に配食をもらった人ともえなかった人がいたようだが、どうやって決まっていたのか。	①通学路の除雪について、地域の皆さまには早朝の除雪など普段からご協力いただき大変感謝している。市としても、通学路の除雪は可能な限り早くしたいという思いはある。しかし、限られた除雪業者が順番に除雪していくため、各地域の希望するタイミングでの除雪がなかなか叶わない部分がある。県道と市道の交差点部分については、県と市の除雪の前後によって、後から除雪した雪が反対側の歩道を埋めてしまうという懸念事項もある。市では県との連携も図りながら、可能な限り早い除雪を心掛けていきたい。 ②利用者の負担はそれぞれの市町村で決めている。市でも数年前のインフルエンザ予防接種について、国で定めた範囲より対象を広げて実施した実績もある。今後も市民の皆さんが予防接種を受けやすいような環境を目指していきたい。いきなり利用者負担を減らしていくという事は難しいが、前向きに取り組んでいきたい。 ③配食については、健央保健所の管轄となっている。対象者から配食の希望の有無を聞いて、実施していると聞いている。配食が無かった人については、保健所とのやり取りがうまくいっていなかった可能性がある。	①道路課 ②③健康推進課	①補足回答なし ②おたふくかぜワクチンは定期的予防接種に位置付けておらず、任意での予防接種に該当します。そのため、自己負担としております。国では、おたふくかぜ予防としての定期接種の検討が進められており、動向について情報収集を行い、対応を検討してまいります。 ③食料品等の支援を受けられない方には、県央保健所が状況を確認のうえ、一定期間常温で保存可能な食料品と飲料水をご自宅(療養場所)へ配送します。必要な場合は、県央保健所へご連絡ください。	

⑨ 室小路地域づくり懇談会

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	<p>個人の幸せを求めるために4点必要と考える。</p> <p>①小中学校の女性用トイレに生理用品を常備してほしい。毎月自分で生理用品を用意したり、体育の授業の予定を考えたり、女性は男性に比べ負担が大きい。いつ生理になっても安心な状況を確認することで、女性の個の幸せにつながるような市にしてほしい。</p> <p>②食料は輸入品が多いが、農業に汚染されているものが多い。市で有機農業で食料を育て、それを給食に使ってほしい。</p> <p>③現在の市の多目的トイレの状況では、重度障害者が利用できない。重度障害者が利用できるトイレは、青山町のアークスのトイレだと聞いた。参考に改修を。(庁舎・市の施設全般について)</p> <p>④滝沢市の土地を外国人に売ってはいけない。今、田んぼが安くなっており、中国人の富裕層にとって標的になる。ハワイでは土地を売らず、50年契約等で貸している。滝沢市でも貸すだけにしないと、地域に外国人がたくさん入ってきて、ウクライナのように権利を主張してくるとだめだ。</p>	<p>①教育委員会に伝える。保健室には用意しており、どういった方法が良いのか教育委員会にて検討する。</p> <p>②市の給食については、市の食材を使う方向にあると聞いている。徹底するよう伝える。</p> <p>③トイレの洋式化改修も含め、全体として計画的に進めていく。</p> <p>④外国人に土地を売らないというのは国策である。20年ほど前に、北海道で山林が中国人に売られたという事件があり、それ以降市町村が監視するようになったと聞くが、然るべきルートから国等に訴えていきたい。また、所有権は絶対であるため、売る方の理解を得なければいけない。</p>	<p>①学校教育指導課</p> <p>②学校給食センター</p> <p>③財務課</p> <p>④農業委員会</p>	<p>①補足回答なし</p> <p>②市の給食食材については、地場農産物を積極的に使用しております。</p> <p>③補足回答なし</p> <p>④農地を取得する際には、農地法等の国の規定に基づき許可をしております。営農計画書等により、営農し農地として利用し続けることが可能かどうかという判断をしております。これは、売買のみならず貸借による取得についても同様です。また、農地以外への転用による取得についても、農地法等の転用の許可基準に基づき対応しております。</p>	
2	<p>新公民館について、入札が終わり業者が決定した。自分なりに決定業者について調べた。自治会の役員等は、業者選定等に関しては素人であるが、市としてどのような指導を行ったのか。</p>	<p>新公民館の建設にあたっては、宝くじ助成金、自治会の積立金、市の補助金を活用している。業者の選定については、公平性、透明性、経済性を確保するため、複数の業者による見積徴収を行った上で契約事務を行うよう指導したところ。</p>	<p>地域づくり推進課</p>	<p>補足回答なし</p>	
3	<p>自治会の回覧で3社応札と見たが、2社の名前がなく、落札した業者について自分で調べたところ、公民館規模の建設実績が無い業者だった。年間300万円程度の実績しかない。そういった業者が適切なのか。公民館建設となれば、様々な免許が必要である。また、契約内容が全くわからない。現在の公民館の解体費用とセットなのか。アスベスト等の問題もあり、解体に係る必要免許や、費用もかかるものと思うが、そのあたりについて指導助言したのか。木材高騰や円安の問題があり、輸入に頼る日本では、場合によっては2割程度コストが増えているのではないのか。そういった状況にあって、業者が途中で倒産しないかが心配、投げ出されては困る。また、屋根や外壁の素材等詳細な試算を出したことと思う。今回の事業に関しては役所の入札契約と同類と考えるがいかがか。もう一点、4年前にこの場で、前市長が「解体費用は滝沢市で持つ」と言っている。議事録で保管している。前市長であっても約束は生きているものと考えているがいかがか。</p> <p>※追加質問 解体費用の件は副市長には6回も7回も話をしていることだ。当時と言えど市長が約束したことである。当時は100万円〜200万円と言われていたが、現在は400万円以上かかるのではないのか。これは非常に大きな問題であり、約束したことを守らないのかという話だ。副市長は出来るのではとの見解だった。議事録を確認してほしい。</p>	<p>業者選定への市の指導助言については、斡旋になる恐れもあり行っていない。手法の指導は行っている。解体費用については確認のうえ回答する。</p>	<p>地域づくり推進課</p>	<p>新公民館の建設にあたっては、宝くじ助成金、自治会の積立金、市の補助金を活用しています。市の補助金の内容等については、あらためて自治会にご説明いたします。</p>	
4	<p>市役所前の土地に商業土地をという話を広報で見たとと思うが、現在どの程度進んでいるのか。</p>	<p>中心市街地は13ha用地を用意し、一昨年国から農地転用許可をもらった。今年3月には県から市街化区域の許可を得ている。開発は市が直接行うものではなく、開発業者が行うものであるが、現在様々な計画について検討し、県に開発許可申請を行うところであり、開発許可を受けて着手となる。中心を通る市道については、一昨年3月に議会の承認を得て工事を進めている。中心市街地には、買い物ができる施設と、運動ができる施設を希望していることが意向調査からわかっており、開発業者に伝え、意向に沿った開発が進められることと思う。</p>	<p>都市政策課</p>	<p>中心拠点整備についてはコンセプトに基づいた開発の誘導を行うため特別用途地区の指定及び建築制限条例を策定しております。</p>	
5	<p>有料老人ホームとデイサービスの間の遊歩道の車止めが、これまで3回破損している。これまではすぐ直してもらっていたが、現在は道路課に連絡してから2か月破損したままの状態になっている。カラーコーン4つ立てて囲っているが、中学生が自転車でもばたて走っていて危険である。市の道路課としてどう捉えているのか。</p>	<p>担当部署に共有し検討する。</p>	<p>道路課</p>	<p>修繕が遅くなり大変申し訳ありませんでした。当該箇所の修繕工事は9月中旬に実施し完了いたしました。</p>	<p>9月中旬</p>
6	<p>高校生の医療費助成について、担当部署が出席していれば教えてほしい。</p>	<p>現在は中学生まで医療費補助を出しているが、高校生まで対象を拡大する。現在盛岡市、久慈市、滝沢市が高校生を対象としていないが、それを解消するという方向。どういった中身にするかということは、予算の都合等もあるため、現在検討中である。</p>	<p>保険年金課</p>	<p>令和5年4月から高校生年齢までの助成を開始します。対象年齢の方へは1月中旬に案内文書をお送りし、所得等の審査を行った上で、助成対象となる方へは3月中旬に受給者証をお送りします。</p>	

No.	質問・意見	市回答	担当課等	担当課等の対応等	対応日時
1	資料3ページ「成長・学び」のグラフについて。なぜ急激に下がっているのか。もしこれが現実なら、滝沢市独自の教育を確立させ、それを子供たちに学ばせるのはどうか。	令和1・2・3年度あたりで急激に下がっているのはコロナの影響。芸能文化団体などの活動が全くできなかったため。地域活動のアンケートでも「地域との交流ができなかった」という声があった。これもコロナの影響と捉えている。だが、子供のころから地元の文化・芸能に触れ、時代に継承していくことは重要なことであるため、今後も教育委員会と行政が一緒になって取り組んでいきたいと考えている。	企業振興課 文化振興課	【企業振興課】補足回答なし 【文化振興課】補足回答なし	
2	住んでいるところは滝沢だが、救急車に乗った時など、急病の時には盛岡の病院のほうが設備も良く行きやすい。もう少し予算を使って滝沢の医療設備を充実させてほしい。	病院にかかりやすい環境づくりは市としても継続的に取り組まなければならないと捉えている。他地域の懇談会では、急病になることはまれであって、設問自体が適切でないのではとのご意見もいただいている。重要度と満足度の乖離があることを受け止め、市として改善に取り組んでいくとともに、設問の内容についても検討していきたい。	企画政策課 健康推進課	【企画政策課】補足回答なし 【健康推進課】本市の初期救急医療は、滝沢市内で開業している14医療機関が担っています。救急車を使用した時など、急を要するときや初期救急で入院や手術が必要と判断された場合は、医療設備の充実した医大等の二次救急医療機関に搬送されることとなっています。引き続き、盛岡保健医療圏の救急医療体制の充実を図るべく、盛岡市をはじめとする構成市町と連携し、改善を図ってまいります。	
3	滝沢市中心地市街地構想について。交通網、行政機関、図書館、買い物、観劇などなんでもできる場所、中心市街地を通る道路の建設、全体の構想が進んでいると思うが、現時点における進捗状況の説明をしてほしい。令和6年度末には一部オープン予定と昨年度の市政懇談会では聞いた。また、市はどのように関わっているのか。	中心拠点については三月に市役所の前が市街化区域に編入した。今は開発業者が入りたい事業者の募集をかけているが、まだどこが入るか決定しておらず、市のほうにも情報が入ってきていない。当初の予定では9月に降に開発の届け出が出される予定だったが、入る業者がまだ決定していないため若干遅れている。大規模開発であり、入る業者が決まり次第地域住民の方に説明会を開くため、その際にお知らせできる。道路のほうは順調に進んでいる。御所湖から土を持ってきて固めている段階。市は直接的には開発に関わっていない。市としては道路を作ることと、民間業者の開発に際して、どんな土地利用がいいかということについて、「買う・医療・食べる・育むをコンセプト」開発業者と意見交換を行っている。市民のアンケートで決めた「ゆいのまち滝沢」のコンセプトを実現するために業者と協定を結んでいるが、その状況等を市民にお知らせできていないため、広報等を使って状況をお知らせしていく。	都市政策課	中心拠点整備についてはコンセプトに基づいた開発の誘導を行うため特別用途地区の指定及び建築制限条例を策定しております。	
4	盛土で岩手山が見えない。きれいな景色が台無し。これだけ掘っておきながら、まだ続いている。何年続くのか。被害が出たら、だれが責任を取るのか。何とかしてほしい。	盛り土については何度か確認に来ており、高く盛られている印象を持っている。入り口付近の市の土地については立ち入りがないようにポールを立てて対応しているところである。現場については大雨の際など、市は定期的に見回りを実施し、県も注視している。今後内容が具体的になる盛り土規制の法律によって適切に対応していきたい。財政的にも考えなければならないので、次期総合計画にどれだけ組み込めるのか検討する。岩手山の景観の件は、ご意見として承った。	都市政策課 環境課	【都市政策課】補足回答なし 【環境課】補足説明なし	
5	あすみ野入り口から埋文センターまでの約1kmの道は、子供たちの通学路である。しかし大きなダンプが毎日朝から晩まで20台以上通り、振動や騒音に悩まされている。このエリアへの横断歩道の設置はいつになるのか。自治会で作った30キロ規制の看板も10個以上設置したが、ドライバーには無視されている。自治会では、花植え、道路の清掃・草取りなどを行い美しく保っているが、ダンプの泥や土ほこりで維持ができない。3年目から要望しているが何も変わらない。大きなダンプがたくさん通るため道路も穴だらけになり危ない。これ以上の被害を減らし、環境の良い地域を作ってほしい。	道路の陥没については従来通り発見次第、市で対応する。通学路の安全確保としては、例年3月ごろに防災防犯課から交通安全に関する改善要望を各自治会にお聞きしている。また各学校からの書門壇に関する情報を収集し、警察なども交えて通学路安全推進会議を開催し、検討している。あすみ野団地内には速度規制がなく危険であることは確認しているため、標識の設置について県（公安委員会）に自治会から標識の設置希望があることをアピールしていく。	防災防犯課 道路課	【防災防犯課】補足回答なし 【道路課】補足回答なし	



6	<p>除雪について、あすみ野では約10キロの枝線を除雪隊7人で1週間かけて排雪している。それに対して文句はないし、市に対する協力はいくらでもするつもりでいる。ただ残念なことがあった。今年の雪は溶けるのが遅く、非常に重かった。そのせいで中央公園の椅子が雪の重みでつぶれてしまった。壊れたのは自治会の責任といわれ、自治会で直せと言われた。みんな仕事もある中無償で排雪に協力してもらって、それで壊れたら自治会で直せとはいかぬものか。結局最後には市で入っている保険で直すこととなったが、あまりにも市は薄情だと感じた。もっと柔軟性を持った対応をしてほしい。</p>	<p>地域の皆さんの協力がなければ住みよい地域は作っていけないと思っている。地域の皆さんの日々の活動には市としても大変感謝している。今回のことについてお詫び申し上げるとともに、今後ともご協力をいただければと思う。 今回、このような状況になった経緯を整理したうえで、今後このようなことが起こらないよう、柔軟な対応について指示をしていく。</p>	<p>道路課 都市政策課</p>	<p>【道路課】補足回答なし 【都市政策課】補足回答なし</p>	
7	<p>除雪について、通学路については市と業者でもっと連携し、柔軟に対応できないか。通学路についてはもっと早く除雪ができないか。一度地域で除雪を終わらせたところを再度除雪して、余計に雪を寄せられてしまうことがあった。</p>	<p>除雪については市の大きな課題だととらえている。市では15センチ以上の積雪があった場合、市の指示で除雪に業者に出動してもらっている。市だけで除雪をすることは難しく、地域の皆さんにもご協力いただきながら、一緒にやっつけなければと思っている。 幹線道路については優先して除雪しており、枝線についてはどうしても除雪が遅くなってしまう。地域の皆さんにもご理解・ご協力いただきながら、一緒に雪について考えていきたい。今後ともご意見を頂戴できればと思う。</p>	<p>道路課</p>	<p>除雪実施基準について訂正及び追加いたします。  除雪実施基準は、車道においては、 ・第1主要路線において、降雪量が概ね5センチを超え、10センチ程度の降雪が予想され、降雪後の天候による融雪が期待できないと判断したとき。 ・第2主要路線において、降雪量が概ね10センチを超えたとき、または10センチを超えることが予想され、降雪後の天候による融雪が期待できないと判断したとき。 ・主要路線以外は、積雪により通行に支障があると判断したとき。 などとなりますが、詳細につきましては広報の12月1日号に掲載する予定となっておりますので、ご確認をお願いいたします。</p>	
8	<p>諸葛川の公園について、木が大きくなりすぎて冬になると屋根に雪が落ちそうで危ない。県に相談したら予算がないと言われた。緊急性が高ければ予算は後付けでいいのではないか。</p>	<p>地域全体の要望（地域全体の総意として）ということであれば、危険度や緊急性を加味し、所有者（管理の委託元）である県にも確認しつつ、予算の有無にとらわれず柔軟に対応していきたい。 公園についても定期巡回を実施しているのので、緊急性などに応じて優先順位をつけながら対応していきたい。</p>	<p>都市政策課</p>	<p>補足回答なし</p>	
9	<p>市兵衛川の工事が進んで、きれいな川になって感謝している。さらに上流に工事が進むのはいつになるのか教えてほしい。</p>	<p>令和3年度から工事を開始し、令和6年度まで実施する予定。予算の付き方によって、工事できる距離は変わるが、終着点は赤い水門の予定。令和5年度までに橋から3面の水路張りしている手前まで。令和6年に赤門まで実施する。事業開始前には説明会も開催しつつ、皆様のご理解を得て実施したいと考えている。</p>	<p>河川課</p>	<p>補足回答なし</p>	